

# 水難事故のあらまし

～令和3年中の水難事故と救助活動状況～



川に行く ライフジャケット 忘れずに  
(河川安全標語川柳最優秀賞作品)

岐 阜 県 警 察 本 部

## 目 次

第 1	水難事故の発生状況	
1	概況 -----	1
2	過去 10 年間の発生状況 -----	2
3	月別発生状況 -----	3
4	場所別発生状況 -----	4
5	態様別発生状況 -----	5
6	曜日別発生状況 -----	6
7	原因別発生状況 -----	6
8	年齢別発生状況 -----	7
9	子ども（中学生以下）の水難事故発生状況 -----	8
10	高齢者（65 歳以上）の水難事故発生状況 -----	9
11	居住地別事故者 -----	10
第 2	水難救助活動の状況	
1	出動状況 -----	10
2	水難救助訓練実施状況 -----	10
3	小型船舶操縦士の養成 -----	11
第 3	その他	
1	水上バイク等の事故防止対策 -----	11
2	広報活動 -----	12

### 表 紙

写真：命を守るライフジャケット  
河川安全標語「おぼれま川柳」～郡上警察署  
小学生の部最優秀賞作品

# 第1 水難事故の発生状況

## 1 概況

[令和3年中の岐阜県内における水難事故の発生状況]

発生件数24件（前年比－17件）、事故者34人（前年比－9人）

[事故者の内訳]

- 死亡 16人（前年比－5人）
- 行方不明 0人（前年比±0人）
- 負傷 1人（前年比－7人）
- 無事救助 17人（前年比＋3人）

[主な特徴]

- 前年に比べ発生件数・事故者ともに減少
- 月別では8月の発生件数が29.2%（7件）
- 場所別では河川の発生件数が91.7%（22件）
- 態様別では魚釣り・魚取り中の発生件数が58.3%（14件）
- 年齢別では20歳～29歳と高齢者（65歳以上）の事故者がそれぞれ32.4%（11人）

[水難事故の発生状況(前年比)]

区分 年別	発生件数 (件)	事故者(人)					
		死亡	行方不明	救助			
				重傷	軽傷	無事救助	
令和3年	24	34	16	0	0	1	17
令和2年	41	43	21	0	3	5	14
増減	－17	－9	－5	±0	－3	－4	＋3



ライフジャケット等装備点検



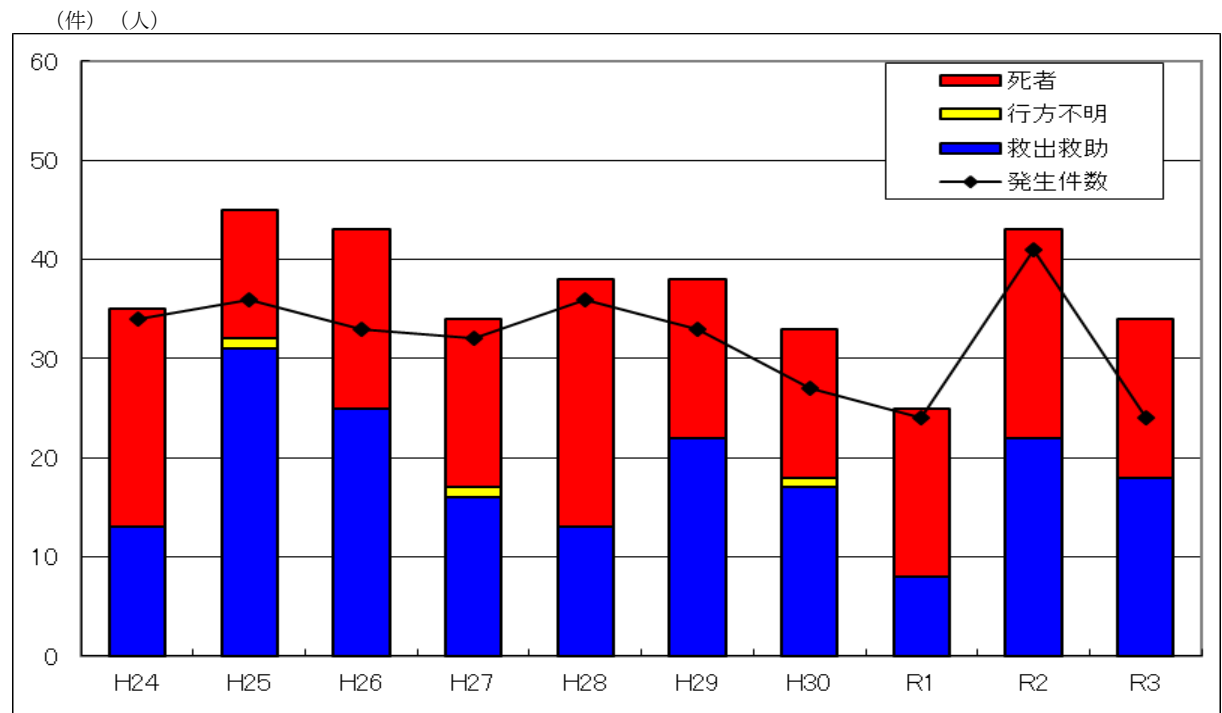
水難救助訓練

## 2 過去10年間の発生状況

前年に比べ、発生件数・事故者とも減少し、発生では過去10年間で最も少ない令和元年と同じであった。

[過去10年間の発生状況]

区分 年別	発生件数 (件)	事故者 (人)			
		死亡	行方不明	救助	
平成24年	34	35	22		13
平成25年	36	45	13	1	31
平成26年	33	43	18		25
平成27年	32	34	17	1	16
平成28年	36	38	25		13
平成29年	33	38	16		22
平成30年	27	33	15	1	17
令和元年	24	25	17		8
令和2年	41	43	21		22
令和3年	24	34	16		18



### 3 月別発生状況

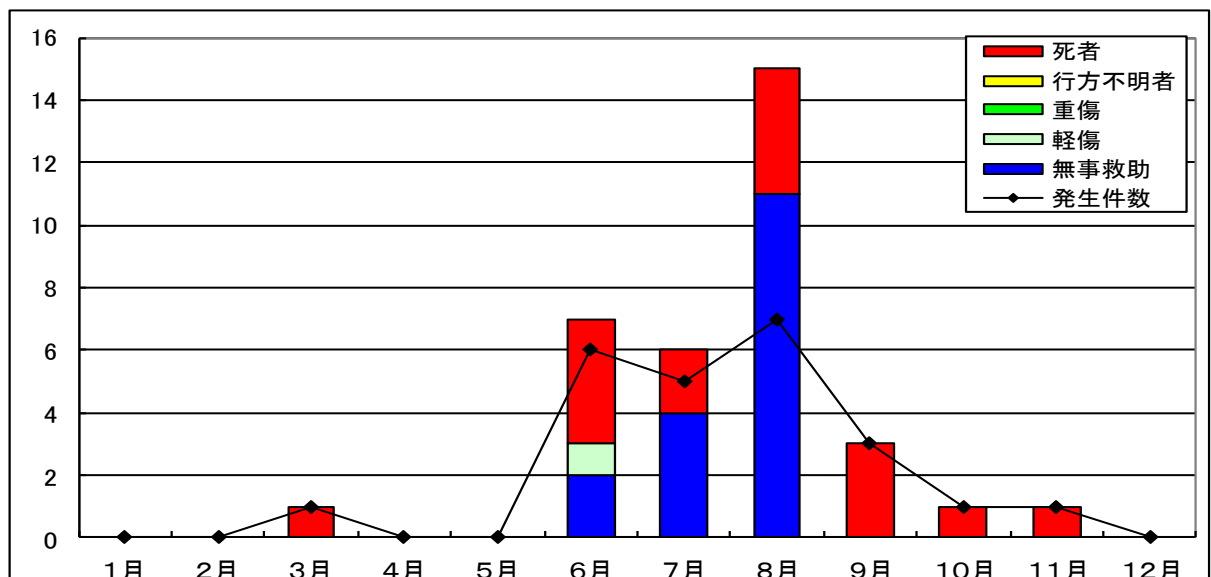
8月の発生が最も多く、発生件数は7件（前年比－12件）で全体の29.2%を占めている。

事故者は15人（前年比－5人）で、内訳は、死亡4人（前年比－1人）、行方不明0人（前年比±0人）、救助11人（前年比－4人）であった。

[月別発生状況]

区分 月別	発生件数 (件)	事故者 (人)					
		死亡	行方不明	救助			
				重傷	軽傷	無事救助	
1月							
2月							
3月	1	1	1				
4月							
5月							
6月	6	7	4			1	2
7月	5	6	2				4
8月	7	15	4				11
9月	3	3	3				
10月	1	1	1				
11月	1	1	1				
12月							
合計	24	34	16			1	17

(件) (人)



## 4 場所別発生状況

○ 河川の事故が最も多く、発生件数は22件（前年比－16件）で全体の91.7%を占めている。

事故者は32人（前年比－8人）で、内訳は、死亡14人（前年比－4人）、行方不明0人（前年比±0人）、救助18人（前年比－4人）であった。

○ 河川別では付知川と長良川の事故が多く、発生件数はそれぞれ4件で（前年比 付知川＋3件、長良川－8件）全体の18.2%ずつを占めている。

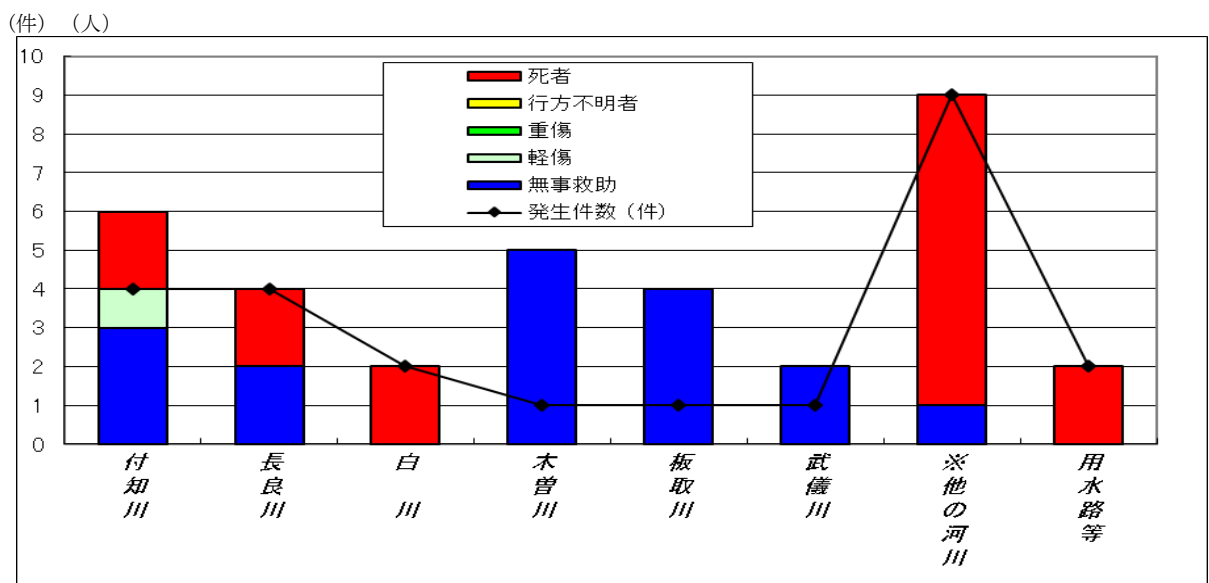
付知川の事故者が最も多く、6人（前年比＋3人）で、内訳は死亡2人（前年比＋2人）、行方不明0人（前年比±0人）、救助4人（前年比＋3人）であった。

長良川の事故者は4人（前年比－10人）で、内訳は死亡2人（前年比－6人）、行方不明0人（前年比±0人）、救助2人（前年比－4人）であった。

[場所別発生状況]

区分 場所別	発生件数 (件)	事故者 (人)					
		死亡	行方不明	救助			
				重傷	軽傷	無事救助	
河川	22	32	14			1	17
付知川	4	6	2			1	3
長良川	4	4	2				2
白川	2	2	2				
木曾川	1	5					5
板取川	1	4					4
武儀川	1	2					2
※他の河川	9	9	8				1
用水路	2	2	2				
合計	24	34	16			1	17

※ 他の河川（亀尾島川、和良川、曾部地川、根尾川、吉田川、馬瀬川、大洞川、津保川、中川）



## 5 態様別発生状況

魚釣り・魚取り中の事故が最も多く、発生件数は14件（前年比±0件）で全体の58.3%を占めている。

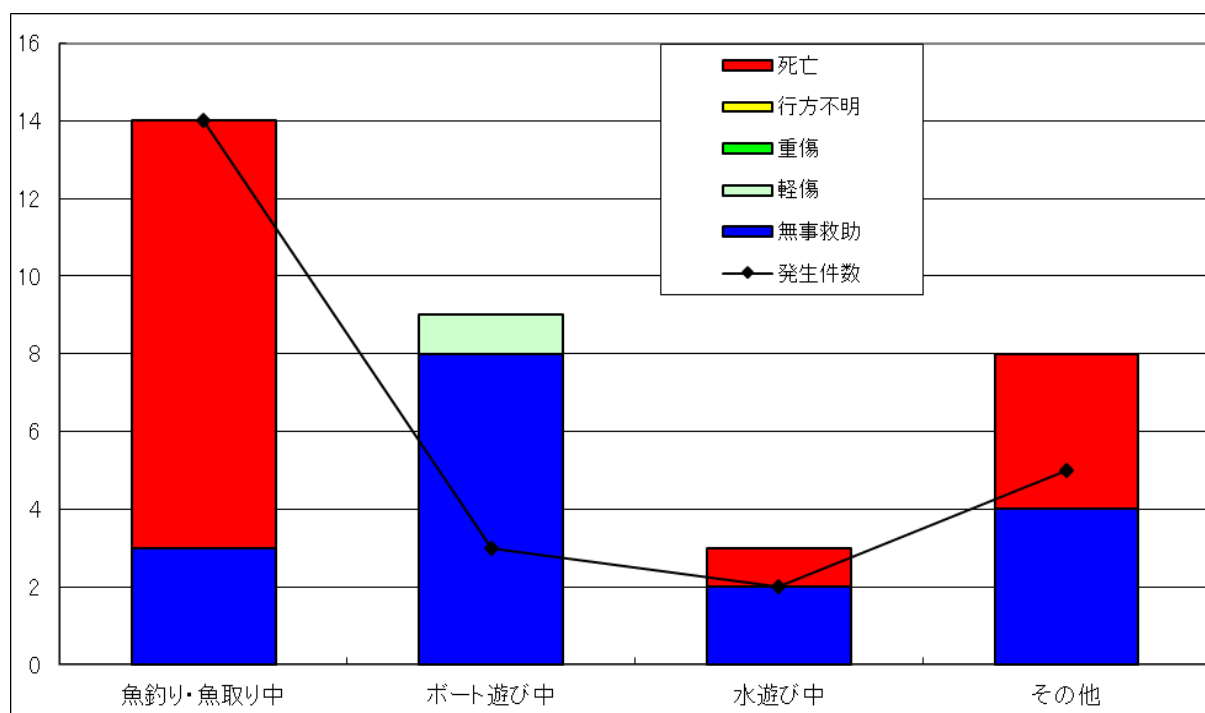
事故者は14人（前年比±0人）で、内訳は、死亡11人（前年比+3人）、行方不明0人（前年比±0人）、救助3人（前年比-3人）であった。

[態様別発生状況]

区分 態様別	発生件数 (件)	事故者 (人)					
		死亡	行方不明	救助			
				重傷	軽傷	無事救助	
魚釣り・魚取り中	14	14	11				3
ボート遊び中	3	9				1	8
水遊び中	2	3	1				2
その他	5	8	4				4
合計	24	34	16			1	17

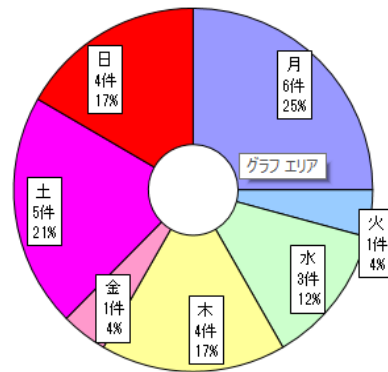
対応別：その他（作業中、通行中、BBQ中、不明）

(件) (人)



## 6 曜日別発生状況

月曜日の発生が最も多く、発生件数は6件（前年比+1件）で全体の25%を占めている。



## 7 原因別発生状況

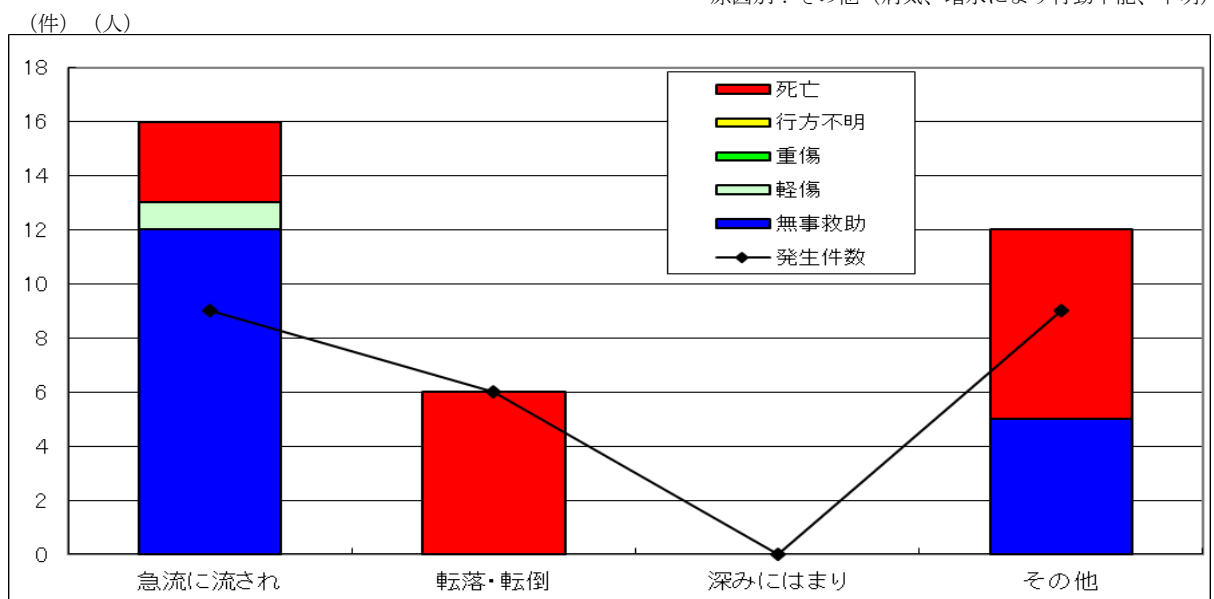
急流に流されたことによる原因の事故が最も多く、発生件数は9件（前年比-3件）で全体の37.5%を占めている。

事故者は16人（前年比+3人）で、内訳は、死亡3人（前年比-2人）、行方不明0人（前年比±0人）、救助13人（前年比+5人）であった。

[原因別発生状況]

区分 原因別	発生件数 (件)	事故者 (人)					
		死亡	行方不明	救助			
				重傷	軽傷	無事救助	
急流に流され	9	16	3			1	12
転落・転倒	6	6	6				
深みにはまり							
その他	9	12	7				5
合計	24	34	16			1	17

原因別：その他（病気、増水により行動不能、不明）





## 8 年齢別発生状況

20歳～29歳と65歳以上の事故者が多く、それぞれ11人（前年比 20歳～29歳＋7人、65歳以上－5人）で全体の32.4%ずつを占めている。

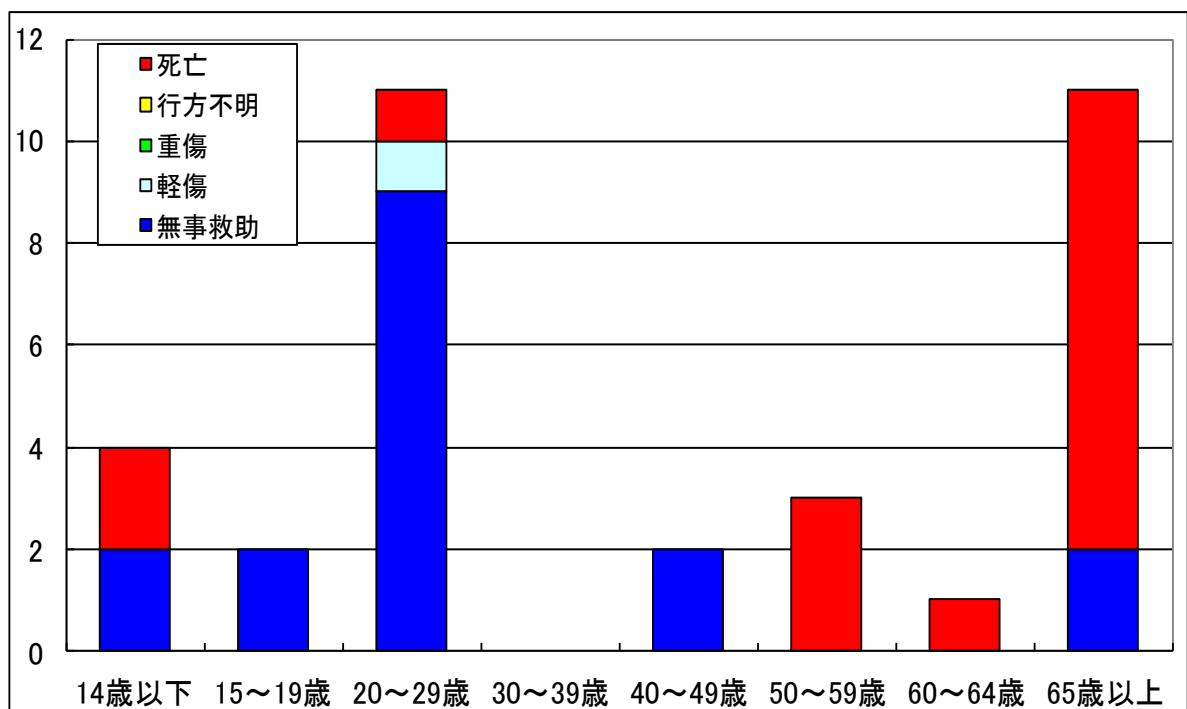
20歳～29歳の内訳は、死亡1人（前年比－1人）、行方不明0人（前年比±0人）、救助10人（前年比＋8人）であった。

65歳以上の内訳は、死亡9人（前年比－3人）、行方不明0人（前年比±0人）、救助2人（前年比－2人）であった。

[年齢別発生状況]

区 分 年 齢 別	事 故 者 (人)					
		死亡	行方不明	救助		
				重傷	軽傷	無事救助
14歳以下	4	2				2
15～19歳	2					2
20～29歳	11	1			1	9
30～39歳						
40～49歳	2					2
50～59歳	3	3				
60～64歳	1	1				
65歳以上	11	9				2
合 計	34	16			1	17

(人)



## 9 子ども（中学生以下）の水難事故発生状況

子ども（中学生以下）の事故の発生件数は3件（前年比－3件）、事故者は4人（前年比－4人）で、発生件数、事故者ともに減少した。

事故者の内訳は、死亡2人（前年比＋1人）、行方不明0人（前年比±0人）、救助2人（前年比－5人）であった。

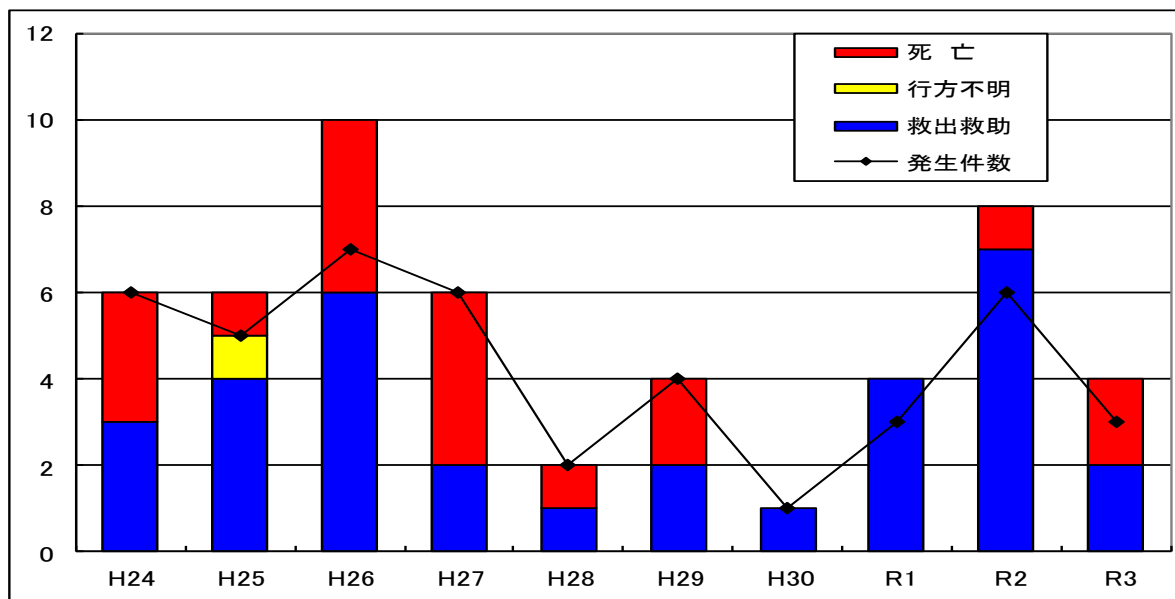
[子ども（中学生以下）の態様別水難事故発生状況]

態様別	区分	発生件数 (件)	事故者 (人)		
			死亡	行方不明	救助
魚取り中		1	1	1	
ボート遊び中		1	2		2
不明		1	1	1	
合計		3	4	2	2

[過去10年間における子供（中学生以下）の水難事故発生状況]

年別	区分	発生件数 (件)	事故者 (人)		
			死亡	行方不明	救助
平成24年		6	6	3	3
平成25年		5	6	1	1
平成26年		7	10	4	6
平成27年		6	6	4	2
平成28年		2	2	1	1
平成29年		4	4	2	2
平成30年		1	1		1
令和元年		3	4		4
令和2年		6	8	1	7
令和3年		3	4	2	2

(件) (人)



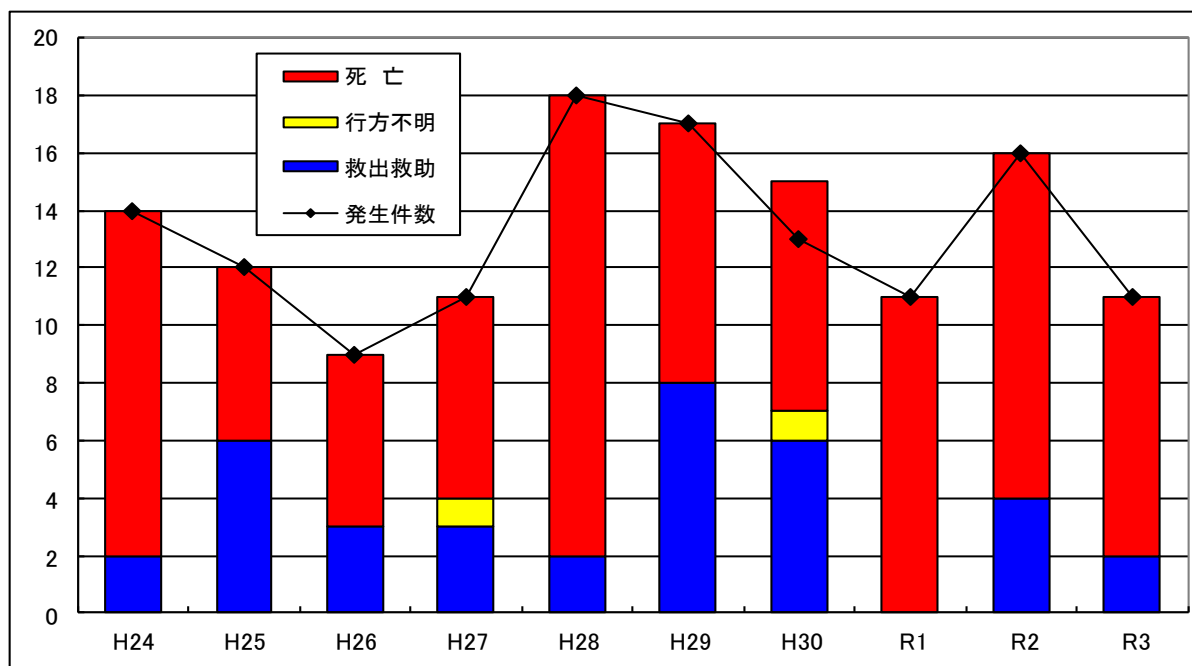
## 10 高齢者（65歳以上）の水難事故発生状況

- 高齢者（65歳以上）の事故の発生件数は11件（前年比－5件）、事故者は11人（前年比－5人）で、発生件数、事故者ともに減少した。  
事故者の内訳は、死亡9人（前年比－3人）、行方不明0人（前年比±0人）、救助2人（前年比－2人）であった。
- 事故態様については、11件中、9件が魚釣り・魚取り中の事故であった。

[過去10年間における高齢者（65歳以上）の水難事故発生状況]

区 分 年 別	発生件数 (件)	事 故 者 (人)			
		死 亡	行方不明	救 助	
平成24年	14	14	12		2
平成25年	12	12	6		6
平成26年	9	9	6		3
平成27年	11	11	7	1	3
平成28年	18	18	16		2
平成29年	17	17	9		8
平成30年	13	15	8	1	6
令和元年	11	11	11		
令和2年	16	16	12		4
令和3年	11	11	9		2

(件) (人)



## 11 居住地別事故者

居住地別の事故者は、愛知県居住者が最も多く20人（前年比+8人）で、県内居住者は14人（前年比-14人）であった。

## 第2 水難救助活動の状況

### 1 出動状況

- 水難救助活動に、警察官が延べ249人、消防署（団）員が延べ295人出動した。
- 県警及び県防災のヘリコプターが3件の事故に対し延べ6回、警察及び消防の舟艇が3件の事故に対し延べ3回出動した。

区分 年別	発生件数 (件)	出動人数（人）		ヘリ出動状況		舟艇出動状況	
		警察官	消 防	件数	回数	件数	回数
令和3年	24	249	295	3	6	3	3
令和2年	41	409	607	7	10	7	12
増 減	-17	-160	-312	-4	-4	-4	-9

※出動人数は、延べ人数

### 2 水難救助訓練実施状況

県内には、長良川、木曾川及び揖斐川の三大河川をはじめ、ため池や農業用水などが数多く点在している。

各警察署では、水難事故に対して迅速的確な救助活動を行うため、独自又は機動隊、警察航空隊のほか消防と合同で水難救助訓練を実施した。



消防との合同水難救助訓練



機動隊潜水訓練



救助用スローバック投てき訓練



警察航空隊との合同水難救助訓練

### 3 小型船舶操縦士の養成

水難事故の発生時において、舟艇を活用した救助活動を迅速的確に実施するため、小型船舶が配備されている警察署や機動隊の警察官を対象に「二級小型船舶操縦士免許講習」を受講させている。



舟艇操縦訓練

## 第3 その他

### 1 水上バイク等の事故防止対策

- レジャーの多様化、アウトドアスポーツの普及により、河川の利用環境は変化してきており、水上バイク等が遊泳者や釣り人等の第三者を巻き込むレジャー事故の発生を防止するため、河川関係機関と連携し、広報啓発用看板の設置や河川のパトロールを実施するなどの活動を推進した。
- 令元年以降、水上バイク等による事故の発生はない。



水上バイク利用者に対する広報

[過去5年間における水上バイク等の事故発生状況]

区分 年 別	発生件数 (件)	事 故 者 (人)			
		死 者	負 傷	救 助	
平成29年	1	1	1		
平成30年	4	5	4	1	
令和元年	0	0			
令和2年	0	0			
令和3年	0	0			



## 2 広報活動

- 各警察署では、春から夏にかけて、河川関係機関と連携し、河川などの危険箇所に対する安全点検やパトロールを行い、釣り人、遊泳者、水上バイク利用者などに対する事故防止広報や安全指導を行った。  
また、交番・駐在所が発行するミニ広報紙や、テレビ、ラジオなどのメディアを利用した広報啓発活動を展開した。

- 郡上警察署では、水難事故防止のための啓発活動として、郡上市内在学の小・中学生を対象に、「おぼれま川柳」と題して河川安全標語の募集を行った。  
総数290点の応募の中から、最優秀賞2人、優秀賞8人を選出し表彰した。



最優秀賞

最優秀賞受賞者

	作 品
小学生の部	川に行く ライフジャケット 忘れずに
中学生の部	行かないで あなたはそんなに およげない

- 関警察署では、昨年の水難事故発生件数県下最多を受け、5月、7月の休日に長良川美濃橋付近において、美濃消防署員等とともにバーベキュー客等に対し、ライフジャケット着用等の河川安全利用を呼びかけた。
- 飛騨警察署では、6月の宮川下流域の鮎釣り解禁に合わせ、河川における水難事故防止などの広報啓発活動を行った。
- 郡上警察署では、7月に郡上漁業協同組合と連携し、市内の長良川において、「ライフジャケットの着用」を呼びかけた。
- 揖斐警察署と恵那警察署では、8月に管内の河川において、バーベキューや川遊びを楽しむ親子連れ等に対し、注意喚起のチラシなどを配布して水難事故防止を呼びかけた。



サインカーによる広報（長良川）



消防署員と合同による広報（長良川）



鮎釣り客に対する広報  
（長良川）



川遊びを楽しむ親子に対する広報  
（揖斐川町 粕川）



バーベキュー客に対する広報  
（恵那市 上村川）

令和4年3月発行

発行 岐阜県警察本部地域部地域課